創業明治35年。
襖製作から掛け軸や屏風の修復まで。

納戸（のと）フスマ店

納戸フスマ店
所在地／〒831-0004
福岡県大川市榎津276
代表者／納戸 勲
TEL0944-86-3327
FAX0944-86-8816

創業／明治35年
従業員／ 1名
営業時間／
定休日／

納戸(のと)フスマ店は明治35年の創業から三代続く襖製作の専門店。襖製作の仕事が9割以上を占めますが、掛け軸や額、屏風などの修復や仕立て直しの注文も請け負います。

取引先の多くは大川市内外の建具店ですが、個人のお客様から直接依頼されることもあります。「多い時は大川市内だけでも襖製作専門店が50店ほどありましたが、今は半分以下に減りましたね」と代表の納戸さん。もともと襖製作だけを専門に行っていましたが、一級技能士の資格取得を機に表具専門の職人から掛け軸や屏風などの

修復技術を学びました。以後、文化財修復の依頼が増え、柳川市の旧戸島家住宅や唐津市の旧高取家住宅などの表具修復に携わりました。

「紙の特性を熟知して天候により糊の量や張り方を工夫するなど、一人前の襖職人になるには5～6年は必要です」と納戸さん。後継者不足に悩む業界では、日本ならでは専門技術をどのように継承していくかが今後の課題です。

TOP VOICE

襖の下張りなどは、お客様の目に見えない部分だからこそ丁寧な作業が求められます。どのような仕事でも、予算内で最高の仕上りを心がけています。